



東小学校便り

## 木 洩 れ 陽 α

令和4年4月13日 No.1

令和4年度が始まり、十日あまり経ちました。今日から、いよいよ新1年生79名が入学します。総勢531名の東小学校児童が集い、新しい歴史を刻んでいくことになります。

さて、今年も月に一度、東小学校便りを保護者の皆様にお伝えしていこうと考えております。本年度のタイトルは『木洩れ陽α』。木々の梢から差し込む日の光は穏やかで、木陰に集う子どもたちを優しく包みます。昨年度発行した「木洩れ陽」にプラスアルファしながら情報を発信していこうと考えております。保護者の皆様のお役に立つことがあるならば幸いです。

### 【直接体験を豊かにしたい】

私たち人類は知的好奇心にあふれ、より便利で、より清潔で、より安全なものを求めて今日にいたっています。その結果、得られるものは多岐にわたり、非常に豊かな生活を享受することができるようになりました。

一方、失ってしまったものもあります。その一つに直接体験があると思います。例えば穀物栽培を例にすれば、大地を耕し、種を蒔き、手塩にかけて栽培し、収穫の時を迎えます。しかし、その一連の活動は、農業を営む一部の人々に委ねられています。小学校では、アサガオを育てたり、サツマイモを栽培したり、各学級園で花々を咲かせる活動を行っています。土にふれる機会があるのです。土のぬくもりを感じ、大地に感謝する体験活動をこれからも積み重ねたいと思います。

### 今年も「詩の暗唱」に取り組みます・・・

今年も昨年度に引き続き、各月ごとに「詩の暗唱」に取り組みたいと思います。1学期は4月、5月、6月に計3つの詩を用意しています。7月は表彰月間として、3つの詩全てを暗唱できた全員に賞状を贈ります。多くの皆さんに挑戦してほしいと願っています。

ちなみに4月は“こわせ・たまみさんの「心つてふしぎ」”という詩です。チャレンジしようとする皆さんに詩の用紙を準備します。ぜひ、校長室のドアをノックしてほしいです。

